

議会だより

発行：岸和田市議会 編集：「議会だより」編集委員会 TEL 423-9668 (市議会ウェブサイト http://www.city.kishiwada.osaka.jp/site/gikai/)



意賀美神社・雨降りの滝

ここに残る景観資源～水辺～より

京西議長、松本副議長が就任(臨時会) 中核市移行推進の条例案を否決(定例会)

第1回臨時会では、議長・副議長の選挙や、各常任委員・議会運営委員の選任などを行いました。第2回定例会では、市長から提案された条例や補正予算など21件の議案を審議しました。また、総括質問では7人、一般質問では13人の議員が、市政に対して見解をただしました。

臨時会の概要

会期 5月17日・18日の2日間
本会議1日目(5月17日)
議案説明員の変更、監査結果、専決処分各報告
専決処分の承認を求める議案の上程、採決(満場一致で承認)

定例会の概要

会期 6月19日～29日の11日間
本会議1日目(6月19日)
議案説明員の変更、監査結果、専決処分、繰越計算書、公園緑化協会の経営状況の各報告
専決処分の承認を求める議案の上程、採決(満場一致で承認)
条例の一部改正や平成30年度補正予算などの議案の上程

Table titled '議会の役職一覧' listing council members and their roles. It includes columns for '役職名' (Position) and '氏名' (Name), with sub-columns for '議員' (Councilor) and '特別委員' (Special Committee Member). Roles include Mayor, Deputy Mayor, Council Secretary, and various committees like the Urban Boat Race Team and River Cleaning.

9月定例会の開催日程
◆ 8月23日(木) 本会議
◆ 8月24日(金) 本会議
◆ 8月28日(火) 文教民生常任委員会
◆ 8月29日(水) 事業常任委員会
◆ 8月30日(木) 総務常任委員会
◆ 8月31日(金) 庁舎建替特別委員会
◆ 9月3日(月) 本会議・決算特別委員会
◆ 9月5日(水)～7日(金)・10日(月) 決算特別委員会
◆ 9月12日(水) 本会議
※ 9月3日・5日の委員会は午後1時開会予定です。それ以外は午前10時開会予定です。
※ 日程を変更する場合があります。
※ 傍聴される方は、当日、3階議事室受付までお越しください。
○ 9月定例会における一般質問の様子をテレビ岸和田、ラヂオきしわだで放送します。詳細は、各放送局のウェブサイトをご確認ください。

賛否の分かれた議案

公…公明党 自…自民クラブ 共…日本共産党
刷…刷新クラブ 創…岸和田創生 維…大阪維新の会
新…新生クラブ 無…無所属クラブ ○…賛成 ×…反対 (注意) 議長は表決しません。

Table with columns for item name, council number, member name, party name, and result. Includes items like '議案第59号 岸和田市事務分掌条例の一部改正について' and '議案第71号 平成30年度岸和田市一般会計補正予算'.

全会一致で可決された議案 (抜粋)

◆議案第60号 岸和田市附属機関条例及び特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

市立幼稚園、小・中学校の規模や配置の適正化について、外部有識者を交え、調査・審議するための「岸和田市立小中学校等規模及び配置適正化審議会」を新設するため、関係規定を整備するものです。

◆議案第73号 指定管理者の指定について(市営東岸和田駅自転車等駐車場)

本年11月に市営東岸和田駅自転車等駐車場を開設するため、日本駐車場工学会・野里電気工業特別共同企業体を指定管理者として指定するものです。



烏野 隆生 (自民クラブ)

【問】近年、女性の社会進出が進み、共働き家庭が増加するなか、保育ニーズが高まるなど、子育てに関するニーズは大きく変化している。特に待機児童対策が急務となっており、市内の各幼稚園について、単に幼児教育施設としてだけでなく、保育施設としての視点も考慮すべきと考える。就学前の子どもに対する教育、保育の方向性について聞きたい。
【答】幼稚園は学校教育施設であるが、保育ニーズの高まりとともに、保育機能の一部として預かり保育を取り入れるなど、国が定める教育要領や保育方針における教育、保育の目指す目標が限りなく近づいている。就学前施設としてのあり方について、関係部局と検討する。

就学前の子どもの教育、保育の方向性について
その他の質問 ○放課後児童クラブの待機児童の対応策

市政に関する 要旨 一般質問

平成30年第2回定例会では、13人の議員が一般質問を行いました。(発言順に掲載)

総括質問・一般質問の様子は、市議会ウェブサイトの録画中継のページでご覧いただけます。
URL: http://www.city.kishiwada.osaka.jp/site/gikai/173rokuga.html

また、8月下旬以降、市立図書館や広報広聴課の情報公開コーナー、市議会ウェブサイトの「会議録の閲覧」のページでも詳細をご覧いただけます。



中井 良介 (日本共産党)

被災者の住宅と生業の再建への支援を
大沢地区では、昨年の台風で土砂崩れが起き、牛滝川が逆流して住宅や工場が浸水被害を受けた。被害の状況は、住宅が4軒、工場が3軒、倉庫が3軒で、市の見舞金は床上浸水の住宅に対し、大規模半壊で取り壊した住宅1戸に15万円、もう1戸に1万5千円とわずかだ。さらに機械や製品、車などが泥水をかぶり、使用できなくなるなど、大きな被害を受けた工場には何の支援もなく、自力再建しかない。被災者生活再建支援法や災害救助法で住宅再建や事業所被害への支援が受けられるが、被害件数が少なく法の適用がなかった。全ての被災者が元の生活を取り戻すため、その土台となる住宅と生業への支援が必要である。



友永 修 (公明党)

本市の防災の取り組みについて
主要河川の一つである津田川の上流では、大雨の度にのり面が削られ、崩落することも多くなっている。河川管理が大府、崩れた土地が民地のため、安全対策などに市は消極的であった。今後は、もっと強く、もっと積極的に府へ働きかけを行うべきであり、所有者に具体的な情報を提供すべきである。東葛城地区の避難所は、有真香会館である。避難の際には、避難所へ峠を越えて行かねばならない。昨年、台風21号により一部が崩落した岸和田港塔原線が避難経路になっている。車がいない高齢者はどう避難するのか、大いに疑問である。現状をふまえ、地域住民の意見を聴くなど、安全性向上へ柔軟に検討すべきである。



鳥居 宏次 (自民クラブ)

大沢町の土砂崩れへの対応について
昨年10月の大沢町の土砂崩れによる災害復旧費は、岸和田市5億2千万円、大阪府13億7千万円である。現場を見る限り、さらなる土砂崩落が予想される。地元住民は甚大な被害を受け、今も不安な生活を余儀なくされている。道路や牛滝川の最終的な復旧は9月中旬と聞いているが、崩落現場が今のままであれば、いつ土砂の崩落が起こり、牛滝街道に流入してくるかわからない。通学・通勤中の児童・生徒や住民が被害に遭うようなことがあれば、これは人災である。早急に災害対応策を実施すべきである。



土砂崩れ現場

市政に関する 一般質問

生産緑地地区及び手話言語条例について

その他の質問 ○就学援助における入学準備金

南 加代子
(公明党)



①都市農業振興の観点や、農地保全を図る意義を検討し、生産緑地地区の面積要件を引き下げる条例を制定すべきである。そして、いつ起こるか分からない災害に対し、防災農地としての必要性を周知し、住民と農業者の協働を推進すべきである。

②産業や生活のあらゆる場面で活用が見込まれるA-1の普及を見据え、教育現場でのICT環境整備が必要である。2020年にプログラミング教育が必修となることもあり、タブレット型端末を導入したモデル校を設定すべきである。

③手話言語条例については、当事者の意見を最大限に生かし、手話が言語であると多くの市民が認識できる条例にすべきである。

地域資源を生かした 独自の観光施策に

その他の質問 ○観光事業の今後の方向性 ○防災福祉コミュニティ

反浦 旭
(自民クラブ)



【問】平成32年放送予定の大河ドラマは、明智光秀が主人公の「麒麟がくる」に決定したと発表された。本市は、唯一の肖像画が市内の本徳寺に所蔵されているという接点がある。また、本能寺の変などのだんじり彫刻もある。だんじり会館などを活用した、明智光秀と関連する観光施策の推進を期待したいが、今後の事業展開を聞きたい。

【答】まち歩きやイベントなどを通じて、明智光秀の唯一の肖像画という他にない地域資源を積極的に情報発信し、本市を訪れてもらう機会を創出を図っていく。また、NHKに対して、舞台地として取り上げてもらえるよう、セールスコールしていきたい。

まちづくりにおける岸和田競輪場のあり方

その他の質問 ○行政事務のペーパーレス化

雪本 清浩
(新生クラブ)



岸和田競輪場は、60年以上の長きにわたり春木地区に存在している。公営ギャンブルの開催場所であり、迷惑施設と感している人も多く、明るく住みよいまちづくりには良い環境とは言えない。2年前に施設の再整備計画が中断されたにもかかわらず、今回、また新たに施設整備計画が示された。

今後も隣接地域との共存を望むのであれば、早急に地元説明会を開き、交通安全のための道路整備や防犯対策、日常生活における乗り合いバスの支援など、まちづくりのために努力してほしい。また、今回の整備計画は、提案されたコンセプトとの矛盾点がいくつか見られるため、施設の配置や予算額の再考を求める。

岸和田の日常課題について

井舎 英生
(新生クラブ)



①競輪場と68年間共存する本市北部地域のイメージや、環境を改善する必要がある。競輪場名の「サイクルピア岸和田」などへの改称と、都市インフラ整備による環境改善を要望する。

②本市の商店街や飲食店を含む岸和田の活性化策として、南海岸和田駅及び春木駅周辺にシティホテルを誘致すべきである。

③今や地域活動の担い手である老人クラブに対し、行政は支援のあり方を見直すべきである。

④春木及び大芝地区の大気汚染について、海の方角から西風とともに異臭が流れてくる。健康被害の恐れもあるため、早期の原因究明と解決を要望する。

子どもの貧困問題への対応について

今口 千代子
(日本共産党)



岸和田市民の暮らしを示すデータは、府内31市中小人市民税納付額は26位、生活保護受給者数は5位、小・中学生の就学奨励費受給率は28・3%、ひとり親家庭などに支給される児童扶養手当受給世帯数も上位である。本市の子どもを取り巻く生活の状況は厳しいものがあり、貧困率は府内でも高く、家庭の経済力と学力は深く結びついており、次の点で施策の強化を求める。

①経済的に厳しい家庭への学習支援などの開催回数、場所、対象学年の拡大

②就学奨励費の引き下げは行わないこと

③福祉的支援の必要な子どもについては、学校も積極的に、各関係機関につなぐこと

水路の危険防止・学力向上・地域猫などについて

岩崎 雅秋
(公明党)



①命を守るため、水路の危険防止に優先的に取り組むべきである。

②教育環境の充実のため、熱中症対策の一つとして冷水機を設置し、また、全ての和式トイレを早期に洋式化すべきである。

③授業改善のため、教員事務の支援員を活用し、多忙な教員の負担を軽減すべきである。これにより、教員がさらに授業に専念できるようにすべきである。

④地域猫の担当を早急に決め、野良猫対策に取り組みすべきである。

⑤JR東岸和田駅周辺に公衆トイレと喫煙所を設置すべきである。また、駅西側の車寄せ部分は、見栄えの良い舗装にすべきである。

台風21号による災害復旧と今後の安全対策

澤田 和代
(日本共産党)



昨年の台風21号による、大沢町の土砂崩落に至るまでの行政手続について、造成工事が行われていることを市が認識した、平成25年6月から時系列で検証し、今後を生かすべきである。また、崩落現場も含め、造成地一帯の危険を取り除き、住民が安心して暮らせるよう、大阪府と連携し、一刻も早くアクションを起こし、市長が住民と約束した、「川を通すこと、道を通すこと、危険を取り除くこと」を実行すべきである。

また、このような災害が再び発生することのないように、市民の命に直結する、土砂埋立て等の規制に関する条例の運用体制の強化を強く要望する。

登下校中の児童の安全確保について

その他の質問 ○業務のICT化

宇野 真悟
(大阪維新の会)



近年、登下校中の児童を狙った事件が数多く報道されている。本市では、児童の安全確保について学校、市、地域が丸となって取り組んでいるが、少子高齢化や核家族化が進むなか、各校区によって取り組みに差が出てきている。一方で、ICT(情報通信技術)を活用した児童の見守りサービスは、高機能化、低価格化が進んでおり、安全確保に有効だと考える。本市においては未導入の小学校が7校あり、導入済みの小学校でも各家庭の加入率が低い状況である。登下校中の安全を確保するために、ICTを活用した児童の見守りサービスの、より一層の普及に取り組みすることを強く要望する。

不登校児童が認められる居場所を

その他の質問 ○岸和田市の人事評価制度 ○古紙類等資源ごみの行政回収

前田 将臣
(大阪維新の会)



【問】本市の不登校児童・生徒数は年々増加傾向にあり、対策を強化すべきである。近年では、学校外の機関に通所することにより指導要録上出席扱いとなる事例が増加している。本市における学校外の公的機関やフリースクールなどの民間施設との連携や取り組みを聞きたい。

【答】教育委員会において適応指導教室を設置し、不登校児童・生徒の学校復帰を目指す取り組みを行っている。現在、通所により指導要録上出席と認められるような他の機関はないが、今後は民間施設などとの連携も視野に入れ、各学校における判断基準を示すなど、取り組みを進めていく。

会派代表者による 総括質問

行財政改革・中核市への移行について

日本共産党 代表
岸田 厚



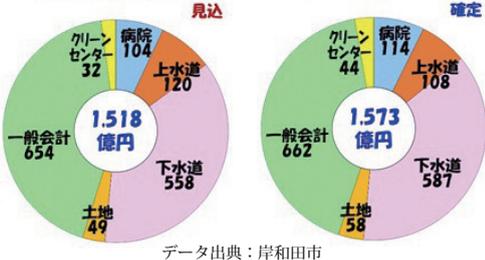
行財政改革については、昨年の行財政再建プランの効果検証や評価もいまま、新たに民間委託、市民サービスの削減や市民負担を求めることは、ますます市民生活を苦しめることになる。今しなければならぬのは、国に地方交付税の復活を求めるとともに、市民に寄り添った行政改革への転換である。中核市への移行問題については、市の置かれている財政状況や人口動態などを勘案しても、本来、人口20万人以上が要件である保健所の設置は、財政負担、人的配置から言っても困難である。本市にある府の岸和田保健所との連携を強化すれば、市民の健康管理は十分できる。この状況では中核市へ移行すべきでない。

施政方針について

新生クラブ 代表
井舎 英生



財政健全化と借入金の課題について、現在の本市の借入金約1518億円で市民1人当たり約78万円の借金である。1年間で55億円程度減少したが、健全化を急ぐ必要がある。事業型行政経営については、組織機構と公会計制度の改革が必要である。現行組織を事業部制にし、かつ複式簿記の会計制度を導入すべきである。



泉州の中核都市を目指した中核市移行に賛成

その他の質問 ○行財政改革 ○岸和田競輪場 ほか

大阪維新の会 代表
前田 将臣



行財政改革が急がれるなか、並行して中核市移行を目指すためには、十分な準備と市民からの理解が必要である。中核市移行による効果は大きく、泉州の中核都市としての行政力を備えた、新たな岸和田市を目指すことは、大阪維新の会会派として推進していきたい考えである。今後、財政面や人口減少などの課題についても対策を講じ、実現に向けて取り組みを進めてもらいたい。

併せて、広域行政の推進にも期待しており、スケールメリットを生かした行政コストの削減や行政の効率化を図り、泉州地域が一丸となって発展していけるような施策の展開を、本市から実現していけるよう要望する。

窓口業務の民間委託について

公明党 代表
米田 貴志



海老名市が行っている窓口業務は、市民総合窓口業務と福祉総合窓口業務に大別され、事業としては一括で民間に業務委託されている。その結果、約7500万円の歳出削減効果が得られている。また、人員配置の改善や削減、職員の超過勤務の削減、スペースのコンパクト化や有効活用にもつながっている。さらに市民からも好評で、来庁者へのアンケート調査（接遇態度、身だしなみなど10項目）でも50点満点中46点の評価を得ているように、民間活力による接遇力の向上も図られるなどメリットが多い。本市でも新庁舎完成時に開始できるように、総合窓口業務の民間委託に取り組むべきである。

イメージ先行ではなく、現実を直視すべき

刷新クラブ 代表
金子 拓矢



施政方針の中で市長が最優先としているのは行財政改革であり、平成33年度までに収支不足56億7千万円の解消と、持続可能な財政基盤の確立を目指している。しかし、その実は目標設定の手法さえ、いまだ模索中である。最優先施策も定まらないなか、市中核市移行を進めるといふ。移行すれば、初期経費としてシステム導入費などに約3億7千万円、毎年の負担増約1300万円、新規雇用の退職金に約10億5千万円が必要になる。さらに児童相談所が必置になると毎年約2億円の市の負担などが加わる。今は中核市移行を焦ることなく、まずは本来唯一の移行要件である人口20万人以上への道筋を市民に示すべきである。

中核市移行について

自民クラブ 代表
池内 矢一



【問】中核市への移行が、本市の自主性・自律性を高め、地域の実情にあった行政サービスの提供につながることは理解でき、中核市を目指すことは否定しない。一方で、移行には財源確保や専門職採用などの組織体制の構築といった課題がある。施行時特例市40市の中核市への移行・検証状況を聞きたい。

【答】本年4月時点で、9市が中核市に移行済み、10市が移行を表明している。また、人口20万人未満の施行時特例市は、本市を除き6市ある。うち、2市が移行済みまたは移行予定であり、4市が財政負担増、専門職などの人材確保が困難、具体的なメリットが見いだせないなどの理由で、特例期間中の移行を見送っている。

最重要課題である行財政改革の実施を！

その他の質問 ○中核市への移行

岸和田創生 代表
河合 馨



行財政改革は本市にとって最も重要な課題であるが、改革を進めるなかで、どうしても今実施しなければならぬ施策から着手し、市政の再構築を進め、明るい未来あるまちづくりを目指すべきである。

① JR久米田駅周辺のまちづくりについては、久米田駅東西アクセス改善基本構想に基づき、西側改札の新設と、西側改札にアクセスする道路である久米田駅西停車場北線と東西の駅前広場の整備を！

② 泉州山手線については、事業の早期着手で、沿道地域の活性化を！

③ 岸和田競輪場整備については、着実に実施することで増収を図り、市の一般会計へのさらなる繰り出しを！

政策討論会を開催します

- 第一分科会…こどもの安全・安心見守り活動の現状と今後の課題
- 第二分科会…働き方改革(市職員も含む)
- 第三分科会…子どものスポーツ環境

開催日	開始時間	開催する分科会
8月8日 (水)	10:00	第一分科会
	13:00	第二分科会
	15:00	第三分科会
9月21日 (金)	10:00	第二分科会
	13:00	第三分科会
	15:00	第一分科会
10月23日 (火)	10:00	第三分科会
	13:00	第一分科会
	15:00	第二分科会

※傍聴される方は、当日、市役所新館3階議会受付へお越しください。

市長への提言・提案



平成30年5月14日に、29年度の政策討論会の内容を取りまとめた提言書・提案書を、永野市長に提出しました。

- 各地区市民センターの運営
- 公共交通のあり方
- 市街化調整区域におけるコミュニティの維持

提言書・提案書は市議会ウェブサイトからご覧いただけます。

会議の詳細はウェブサイト

本会議や委員会の会議録を市議会ウェブサイトに掲載しております。

なお、7月24日に開催した百条委員会の会議録は、9月下旬に公開予定です。

岸和田市議会

検索

ご意見をお寄せください

議会だよりへのご意見をお寄せください。お待ちしております。